

# 2014年 第31回上田テニス協会 納会大会「ダブルス」

開催日 平成26年11月16(日) 予備日 11月22日(土)  
会場 古戦場テニスコート  
主催 上田テニス協会  
主管 上田テニス協会 競技委員会

## < 大会役員 >

大会会長 滝澤 助右衛門  
大会副会長 若月 明  
トナメントディクター 坂下 親輔  
レフェリー 宮島 英彰  
アシスタントレフェリー 村山 広司 ・ 桜井 俊哉 ・ 黒岩 崇 ・ 関 亮祐  
吉池 亜希 ・ 上坂 亜弓 ・ 山岡 翠

## < 競技上の諸注意 >

1. 試合方式は原則として1セットマッチ(デュースあり、6-6はタイブレーク)とします。
2. 審判はセルフジャッジとします。
3. 試合終了後、勝者は直ちに本部へ試合結果を報告してください。
4. 試合前の練習はサービス4本のみとします。
5. 試合進行はオーダーオブプレーにより行います。「NEXT」に試合が予定されている選手は、若い番号の方が本部にボールを取りに来て、試合コート付近で待機してください。
6. 服装はテニスウェアまたはウォームアップとします。
7. コートチェンジの時にスコアボードにゲーム数を掲示してください。
8. その他は、日本テニス協会ルールブックに準じます。
9. ごみは必ず持ち帰ってください。
10. コンソレーション(初戦敗退者によるトーナメント)を行う予定です。  
初戦敗退の方はコンソレーション出場の有無を本部に連絡してください。コンソレーションはゲーム数を2-2から始めて6ゲーム先取(セミノアドバンテージ)とします。
11. 団体戦のポイントについて  
今大会は各クラブの団体戦も兼ねております。ポイントは以下の通りです。(ペアの得点)  
(注:ペアの所属が違う場合は、下記の半分が加算されます)  
優勝\*\*60P、準優勝\*\*40P、ベスト4\*\*30P、ベスト8\*\*20P、ベスト16\*\*16P、  
ベスト32\*\*12P、ベスト64\*\*10P、1R負け\*\*8P  
各クラブの合計にて順位を決定します。

## <<セルフジャッジの方法(ルールブックより抜粋)>>

- ・ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。
- ・ ボールがラインにタッチした時、あるいはボールを見失って判定できなかった時は「グッド」である。  
ボールとラインの間に、はっきりと空間が見えた時は「アウト」または「フォールト」である
- ・ 判定とコールは相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに行う。

## 【集合時間・その他】

- ・ オーダーオブプレーに記載された試合開始予定時間までに受付をしてください。
- ・ 選手ミーティングは行いません。AM8:30から試合を開始してください。
- ・ ドローの配布は行いません。必要な場合は各自にて印刷をお願いします。